

- 2025年2月25日、米国・ワシントンD.C.において、個人情報保護委員会浅井委員と米連邦取引委員会（FTC）ファーガソン委員長が、両機関の連携強化に関して会談を実施した。
- 会談では、本年1月に就任したファーガソン委員長の政策的な優先事項を聴取するとともに、データ保護・プライバシーとイノベーション推進のバランスの取り方などについて、意見交換を行った。
- また、翌26日には、本年6月のG7データ保護・プライバシー機関ラウンドテーブル（於オタワ）にFTCを代表して出席する予定であるスローター委員とも会談し、同ラウンドテーブルに向けて、協力関係の継続を確認した。

〈両会談のポイント〉

- 技術革新に伴い、日々生起する個人情報保護に関する新たな問題へ対処するに当たって、引き続き当委員会とFTCとの間で緊密に連携し、更に充実した協力関係を構築することで一致。
- データ保護・プライバシーの文脈において両機関が重要視している優先事項について議論。特に、データ保護・プライバシーとイノベーション推進の比重のバランスの取り方、さらには、今後の政策的な見通しなどについて、意見交換を実施。
- また、FTCは、我が国と共に、G7データ保護・プライバシー機関ラウンドテーブル執行協力作業部会の共同議長を務めていることから、本年6月に開催される当該ラウンドテーブルのオタワ会合に向けた成果物のとりまとめ方法等について、引き続き両機関が協力して取り組んでいくことを確認。